

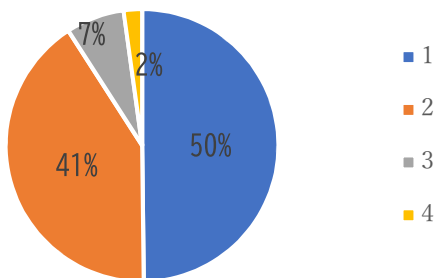
蘇原第一小学校 前期 学校評価集計 R4年10月実施

令和4年度前期の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

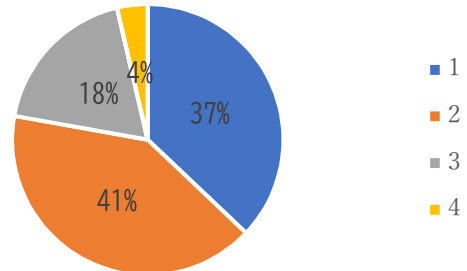
グラフは、1←「とてもあてはまる」、2←「少しあてはまる」、3←「あまりあてはまらない」、4←「全くあてはまらない」となっています。

Ⅰ 笑顔とやさしさでつながる児童の姿について (1) 明るく仲間とつながる子

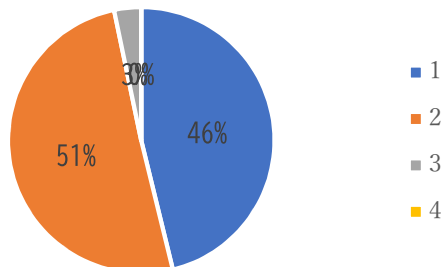
①「学校生活は楽しい」と言っている。



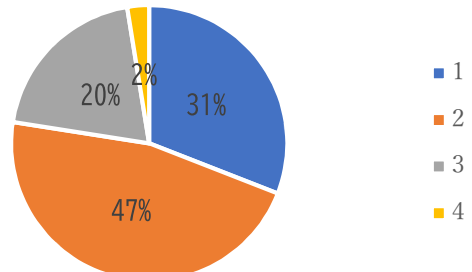
②教師と気軽に話したり，相談したりしている。



③他者や友だちに思いやりの心をもって接している。



④進んであいさつをしている。



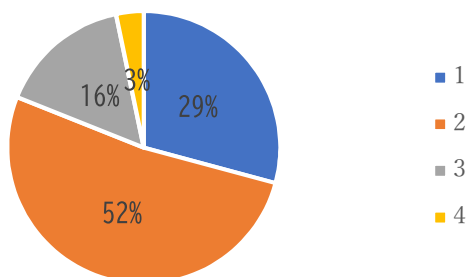
【アンケート結果と学校の取組】

- ① 90%余りの児童が、学校生活を楽しいと感じていること、大変うれしく思います。一方、楽しいと思えていない児童もいることを忘れず、授業や学校生活が充実できるように取り組んでいきます。また、子ども理解を深め、誰もが安心して学習や活動に精一杯がんばることができるように努めてまいります。
- ② 多くの児童が教師に気軽に話したり相談したりできる一方、そうでない児童がいることを重く受け止め、これまでも「心のアンケート」や「こころのせいりばこ」などをもとに、定期的に一人一人と話す機会を設けてきましたが、引き続き、子どもの立場になって耳を傾けることができる教員集団になれるように取り組んでいきます。

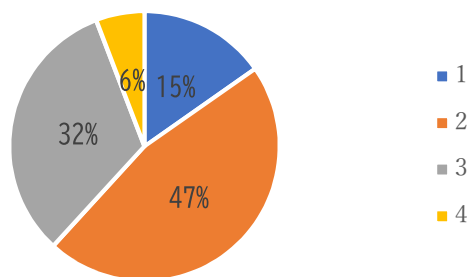
- ③ 児童の中に「思いやりの心」が育っていると評価いただきました。これも学校だけでなく、ご家庭で温かく支えてくださっているからだと感じています。今後も、蘇原第一小学校のよさとして、人それぞれいろいろな考えをもっていることに気づき、互いの思いを認め合うことができる指導を行っていきます。
- ④ マスク生活が長期化してきた影響もあり、あいさつを交わす姿が少なくなってきています。学校でも、再び元気にあいさつし合うことができる学校をめざして、児童会や高学年のボランティアを中心に、朝のあいさつ運動に取り組み、それが広がりを見せ始めています。教師からもあいさつのよさについて積極的に話していこうと考えています。ご家庭や地域でもあいさつの輪が広がっていくように声かけをお願いします。

(2) 楽しく学ぶ子

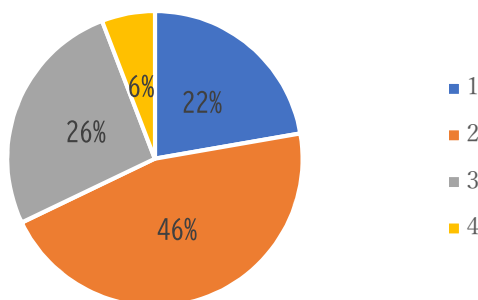
⑤学校の勉強が「わかる」と言っている。



⑥勉強がわからないときに教師に進んで聞くことができる。



⑦家庭学習に進んで取り組んでいる。



【アンケートの結果と学校の取組】

- ⑤ 学習内容に興味をもち主体的に向かうことができるように授業の導入の工夫を行い、仲間の考えと同じところや違うところを確かめ合いながら、仲間とともに学ぶことのよさを味わうことができるような授業を目指して取り組んでいるところです。また、iPadなどのICT機器を効果的に活用しながら、各学年の学習内容が定着を図っていきます。

- ⑥ 4割近くの児童がわからない時に進んで教師に聞くことができないという現状を改善できるように、「わからない」と安心して言えるような学級づくりを大切にしていきます。また、授業の中で疑問や質問ができる姿を認め、自分から解決していこうとする姿を伸ばしていきます。さらに、子ども同士の教え合い、少人数での学習、教科担任制、支援員による個別指導などを通して、どの子どもわからないことを解決できるようにしていきます。

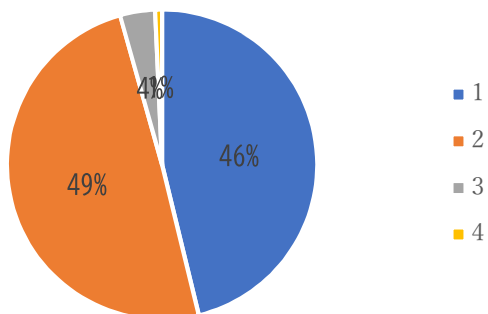
【いただいたコメントより】

・担任制ではなく、教科担当制をぜひ進めてほしい。

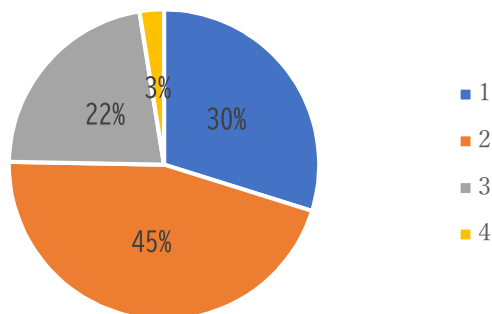
- ⑦ 学年の発達段階に合わせて、自分で調べたり、自分の言葉で表現したりする力につながるような自主学習ができるようにと「チャレンジデー」を実施しています。自由に考えて使うことができる時間をさらに増やしてほしいという声がある一方で、決まった宿題を増やしてほしいという声もあります。学校では、予測不能なこれからの社会でも、自分で考え乗り越えていける子どもたちになってほしいと願っているところですが、困っている子のためにも学校でも家庭でできる学習を紹介し、自主的な取り組みを促していきます。

(3) 元気よく過ごす子

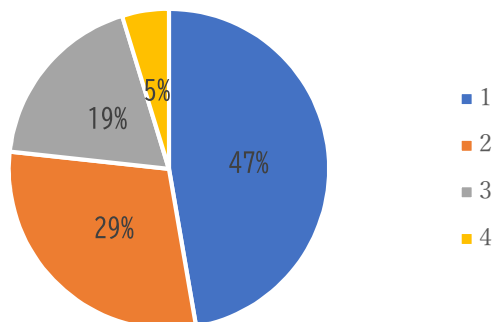
⑧健康や安全に気をつけて生活している。



⑨進んで手伝いやボランティアに取り組んでいる。



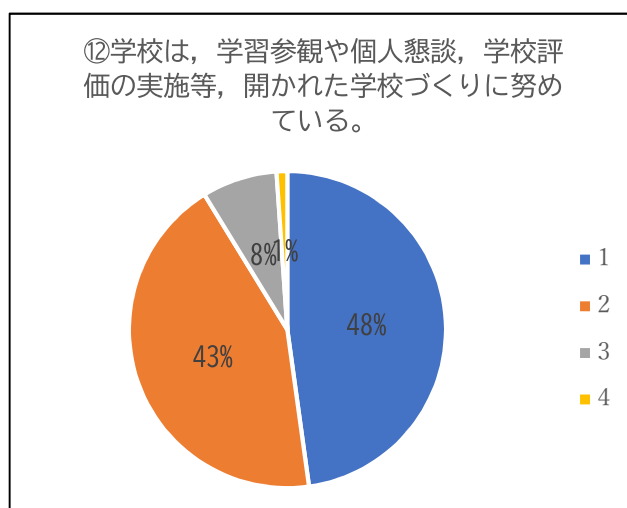
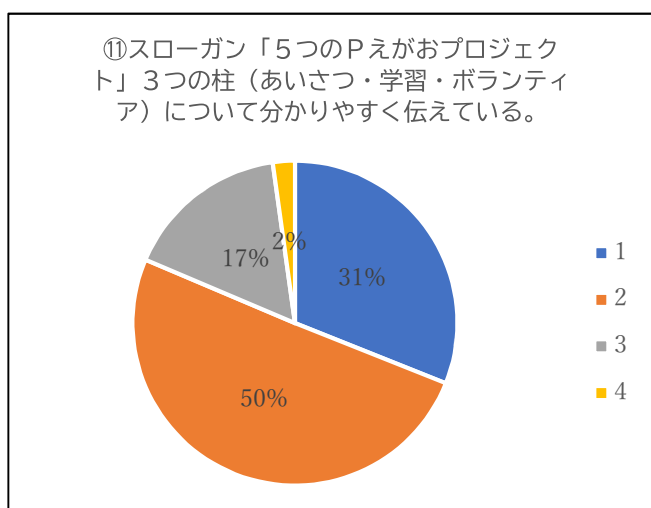
⑩外遊びをしたり運動したりしている。



【アンケートの結果と学校の取組】

- ⑧ コロナ感染予防や登下校時の交通安全など、「自分の命は自分で守る」の意識が定着してきています。登下校の安全に関しては、ご家庭や地域の協力があるからこそ確保することができます。今後も、いただいた情報をもとに学校でも指導していきたいと思います。よろしくお願いいたします。
- ⑨ ボランティアに取り組むことは、自己有用感にもつながり、これからの社会を自分の力でたくましく生き抜いていく力にもなります。児童が互いにかんばりを認め合う場や教師が取組について価値付ける場を大切にしていきます。
- ⑩ 蘇原第一小学校では、天気の良い日の20分休みは外で身体を動かすことを推奨しています。最近の子どもたちの体力は低下していると言われています。体力をつけていくことは、けがだけでなく病気の予防にもなります。今後も、学習だけでなく身体の育ちについても大切にしながら教育活動を行っていきます。

2 家庭や地域とつながる学校について



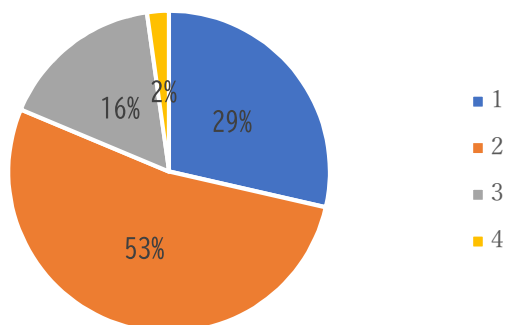
【アンケートの結果と学校の取組】

- ⑪ 前期の締めくくりには、児童会が中心となって「5つのPでスマイル大作戦」に取り組みました。「通学班で下学年が安心して登校できるようにがんばっている6年生の姿」「仲間のためにボランティアにがんばっている姿」「一生懸命手を挙げて授業でがんばる姿」など、全校で「5つのP」につながる仲間の姿をたくさん見つけることができました。後期も、コロナに負けず「パワーアップ」をめざして高めあっています。
- ⑫ 学校でも実施できる方法を考えながら、プールや運動会など、コロナ禍で見合わせていた行事や学校の活動を少しずつ行ってきました。これからも、保護者の方々のご意見をお聞きしながら、子どもたちの活動を充実できるように努めていきます。

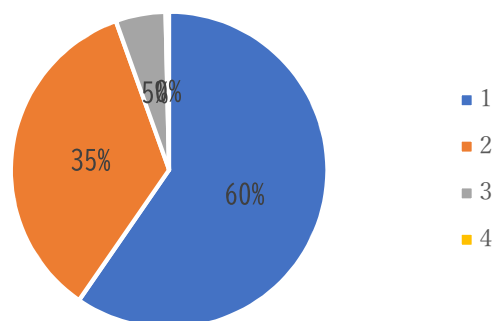
【いただいたコメントより】

- ・コロナ禍でできなかった行事が、少しずつ再開できると良いなあと感じています。
- ・マンモス校ではありますが、コロナで、それを理由に色々なことが出来ない、のではなく工夫して沢山の経験や体験が出来るようにして欲しいです。

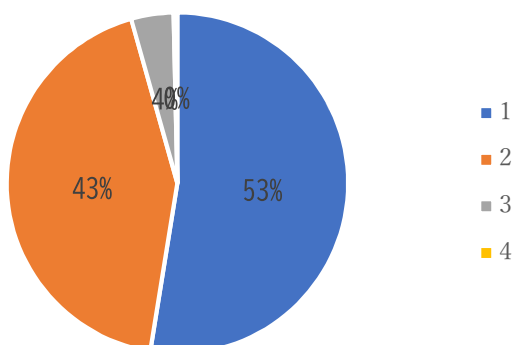
⑬学校や子どもの様子について、通信やホームページ等から情報を得ることができる。



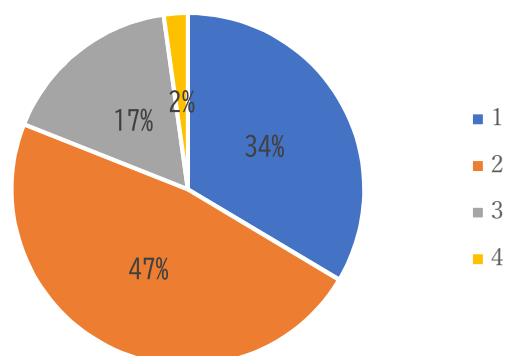
⑭学校からの連絡や家庭からの相談、来校時や電話での職員の対応は適切である。



⑮児童の事故防止や安全確保に十分留意している。



⑯学校に気軽に相談できる。



【アンケートの結果と学校の取組】

- ⑬ 学校だよりや学年通信などを通してできるだけ情報を発信しているところですが、パスワードをかけて、ホームページで学校だよりなどが閲覧できるようにという声もあります。個人情報や技術的な面などを含め、検討していきたいと考えています。
- ⑭ 学校としては、保護者の方々とのコミュニケーションを大切にしているところです。今後も、子どもたちが健やかに育つためにも保護者の方々との連携を進めていきます。
- ⑮ 児童数が多い学校ですので、遊びの中での接触などでけがをすることがあります。首から上や後ほど影響が予想されるものについては、保護者の方に連絡をとらせていただいています。子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、全校体制で取り組んでいきます。
- ⑯ ご家庭のご理解とご協力があってこそ、充実した学校の教育活動ができると考えています。ご心配なことなど、担任以外の職員でも結構です。お気軽にご相談ください。